



全日本鹿協会2022年度 秋のイベント

シカ展2022 in Atami



鹿は古くから信仰の対象として、また鹿革等を用いた工芸品や肉などの資源として人と身近にある動物の一つです。近年、鹿による農作物や森林への被害が多数報告されており、熱海市でも鹿が目撃され、被害の拡大が懸念されています。こうした被害を防ぐため、日本各地で鹿の捕獲が進んでいます。一方で、捕獲した鹿の革や肉といった鹿由来の資源は活かされておらず、SDGsの観点からもこうした資源の利活用をより進めていくことが求められています。

熱海では2度目の開催となる本イベントでは、鹿由来の資源活用をテーマとし、鹿角や鹿革を使った工作教室や、鹿肉を使ったジビエ料理から、鹿由来の資源を活用します。また、日々、鹿と向き合っている方々によるトークイベントや、ポスター展示から人と鹿の関係を考えます。



by 井戸直樹

鹿と触れ合う



by jojo.

鹿を工作する ワークショップ

- 定員:10名(最大3組/回) ●参加費:1,000円
- 対象:小学生以上 ●所用:約1時間 ●要予約

事前参加登録

右下QRコードよりお申し込みください。

鹿革小物づくり 講師:ha.mon

◆10月8日⑤ ①13:00~ ②14:00~

鹿角アクセサリづくり 講師:NEWBONE

◆10月9日⑥ ①13:00~ ②14:00~

鹿革小物づくり 講師:jojo.

◆10月10日⑦⑧ ①13:00~ ②14:00~

鹿角ペーパーナイフづくり 講師:小林 信一(鹿協会副会長)

◆10月15日⑨、16日⑩ ①11:30~ ②12:30~

鹿角キーホルダーづくり 講師:井戸 直樹(森のたね)

◆10月16日⑪ ①11:30~ ②12:30~

鹿を味わう

鹿肉パイ、ローストティアーなどの軽食を販売します

カフェSika-fe

◆10月15日⑨、16日⑩ 10:00~16:00



鹿の今を知る

事前参加登録

右下QRコードよりお申し込みください。

- 定員:会場参加10名(オンライン参加も可) ●参加費無料 ●要予約

トークセッション「鹿の今を知る:対馬、奈良、熱海からの報告」

◆10月16日⑪ 14:00~15:00

齊藤 ももこ(里山獣医/一般社団法人 daidai代表理事)
 東城 義則(立命館大学 OIC総合研究機構 客員研究員)
 佐藤 康弘(熱海猟友会)
 司会:小林 信一(全日本鹿協会 副会長)

鹿を学ぶ

●入場無料

鹿を装う

●入場無料

全日本鹿協会 パネル展示 鹿革小物・アクセサリ販売

◆10月8日⑤ 13:00~17:00

◆10月9日⑥、10日⑦⑧、15日⑨、16日⑩ 10:00~17:00

10/8⑤	by ha.mon	WS 鹿革小物 ①13:00~	WS 鹿革小物 ②14:00~
		全日本鹿協会 パネル展示 13:00~17:00	鹿革小物・アクセサリ販売 13:00~17:00
9日		WS 鹿角アクセサリ ①13:00~	WS 鹿角アクセサリ ②14:00~
		全日本鹿協会 パネル展示 10:00~17:00	鹿革小物・アクセサリ販売 10:00~17:00
10月⑩(祝)		WS 鹿革小物 ①13:00~	WS 鹿革小物 ②14:00~
		全日本鹿協会 パネル展示 10:00~17:00	鹿革小物・アクセサリ販売 10:00~17:00
11火-14金 休館日			
15⑤		WS ペーパーナイフ ①11:30~	WS ペーパーナイフ ②12:30~
		カフェSika-fe 軽食販売 10:00~16:00	ギャラリートーク 14:00~15:00
		全日本鹿協会 パネル展示 10:00~17:00	鹿革小物・アクセサリ販売 10:00~17:00
16日		WS ペーパーナイフ or キーホルダー ①11:30~	WS ペーパーナイフ or キーホルダー ②12:30~
		カフェSika-fe 軽食販売 10:00~16:00	トークセッション 14:00~15:00
		全日本鹿協会 パネル展示 10:00~17:00	鹿革小物・アクセサリ販売 10:00~17:00

会場 Article Atelier & Gallery

〒413-0006 静岡県熱海市桃山町20-8 松本ビルB1 www.articleag.org
JR東海道線、東海道新幹線「熱海駅」より徒歩4分 立山歯科医院の斜め向かい

会期 2022年10月8日⑤-16日⑩ 10:00~17:00

(8日⑤13:00~/11日⑧-14日⑩は休館)

ワークショップ、トークセッション等は事前に参加登録が必要です。下記QRコードよりお申し込みください。



